



ごじょうめ

発行／五城目町役場

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 (代) 印刷／五城目印刷

電話で町からお知らせ



52局の
4141番は
テレホンサービス

「鶴の湯」の赤倉山荘は多くの人たちの憩いの場となっています



(広報紙中にある写真を欲しい方には
おあげします)

富津内高樋地区で、国道二八五号線から三百メートルほど横道に入った山あいには、赤倉山荘があります。

鉄骨木造二階建のシンプルな外観をしていますが、食堂、談話室、実技研修室、大広間、個室五部屋などが備わっています。

元々は林業の育成、林業組織の拠点を目的として建設されましたが、今では憩いの場としても、たくさんの人たちに利用されています。年間約一万人の利用者があり、その四分の一は宿泊し、利用者の七割は町外の人となっています。

この風呂は、滑多羅の源泉から引いたお湯を使っています。「鶴の湯」で知られているこのお湯は独特のぬめりがあり、皮膚病や神経痛、冷性などいろいろな病気に効果があります。また、入浴後は肌がスベスベになるなど、山荘を訪れた人たちに好評です。

赤倉山荘

ふるさと散歩

昭和60年

1月15日

(毎月1日・15日発行)

No. 508

12月定例町議会

58年度の決算を認定

一般・特別会計とも黒字

十二月定例町議会は、十二月十四日から二十二日までの九日間の日程で開かれ、昭和五十九年度一般会計補正予算案や、昭和五十八年度一般会計歳入歳出決算、一般職の職員の給与を改正する案など十五議案を審議し、全議案を原案通り可決認定しました。

また、昭和五十七年度と五十八年度の二カ年継続事業で施工したゴミ処理場建設事業と、森林総合利用促進事業（森林資料館の建設）について継続費の精算報告を受けたほか、陳情三件のうち一件を採択、一件を継続審査、一件を不採択としました。

五十八年度各会計は すべて黒字決算

- 国、地方とも苦しい財政運営をしいられましたが、昭和五十八年度一般会計をはじめ各特別会計は、すべて黒字決算となりました。
- ▽一般会計
 - ・歳入総額 三十七億五五〇〇万五二八五円
 - ・歳出総額 三十七億三〇六七万四三〇九円
 - ・差引実質収支額 二四三三万九七六円
- ▽国民健康保険特別会計
 - ・歳入総額 八億五九一萬七四八二円
 - ・歳出総額 六億五三六〇万一一三三三円
- ・差引実質収支額 一億五二二万六六一三九円
- ▽老人保健医療事業特別会計
 - ・歳入総額 五億九〇四三万五五〇〇円

- ・歳出総額 五億八二八〇万六〇四七円
- ・差引実質収支額 七六二万九四五三円
- ▽簡易水道事業特別会計
 - ・歳入総額 六九九万八二二四円
 - ・歳出総額 六七二万三三八五円
 - ・差引実質収支額 二七万四八三九円
- ・五十九年度一般会計予算 三十四億八八八万三千三百円
- 昭和五十九年度一般会計予算は、九千四百五十一万八千円追加され、総額三十四億八千八百八十三万三千円となりました。
- 今回の補正は、国、県の補助の変更に伴う予算、災害復旧など緊急を要する予算、人事院勧告に伴う職員のベースアップなどについて行われました。
- 歳入歳出予算補正の主な内容は次のとおりです。
- 【歳入】
 - ▽地方譲与税：三〇〇万円増額
 - ▽自動車重量譲与税二五〇万円増額など。
 - ▽地方交付税：一五〇〇万円増額
 - ▽特別交付税一五〇〇万円増額による。
 - ▽国庫支出金：四四九八万四千円増額
 - ▽公共土木施設災害復旧費負担金四八〇万八千円増額など。
 - ▽町債：三〇八〇万円増額
 - ▽道路橋りょう整備事業債二六三〇万円増額、都市公園事業債三五〇万円増額など。
- 【歳出】
 - ▽総務費：一七四万四千円増額
 - ▽共同福祉施設用備品費一四七万九千円増額など。
 - ▽民生費：三三八万九千円増額
 - ▽養護老人ホーム寮母賃金一八〇万三千円増額など。

- ▽衛生費：三〇七万五千円増額
- ▽地質調査、水源調査の委託料一一九万九千円増額、老人保健事業の各種検診委託料一二二万円増額など。
- ▽農林水産業費：一五六万一千円減額
- ▽農地費の設計等委託料一八万二千円減額、かん排事業補助金五八万八千円減額、町有林野管理費の分収林売払交付金二〇五万九千円減額、林道建設工事請負費一三二万四千円増額、間伐促進総合対策事業の工事請負費六五三万五千円増額、間伐作業道開設事業補助金一〇一万円増額など。
- ▽土木費：二〇八万九千二百円増額
- ▽急傾斜地崩壊対策事業負担金一一九万九千円増額、道路橋りょう台帳作成委託料二二四万四千円増額、道路維持費五〇二万八千円増額、道路新設改良費一一四六万三千円増額、街路事業費一二九万六千円増額など。
- ▽災害復旧費：六二六万五千円増額
- ▽民有林激甚災害復旧事業の補助金一〇二万七千円増額、災害復旧工事の工事請負費五〇二万四千円増額など。
- ▽職員費：一〇四万七千一百円増額
- ▽給料分二七三万七千円、職員手当分五四二万六千円、共済費分四二八万七千円それぞれ増額、賃金五八万五千円減額、負担金三八七万二千円増額。

- ▽衛生費：三〇七万五千円増額
- ▽地質調査、水源調査の委託料一一九万九千円増額、老人保健事業の各種検診委託料一二二万円増額など。
- ▽農林水産業費：一五六万一千円減額
- ▽農地費の設計等委託料一八万二千円減額、かん排事業補助金五八万八千円減額、町有林野管理費の分収林売払交付金二〇五万九千円減額、林道建設工事請負費一三二万四千円増額、間伐促進総合対策事業の工事請負費六五三万五千円増額、間伐作業道開設事業補助金一〇一万円増額など。
- ▽土木費：二〇八万九千二百円増額
- ▽急傾斜地崩壊対策事業負担金一一九万九千円増額、道路橋りょう台帳作成委託料二二四万四千円増額、道路維持費五〇二万八千円増額、道路新設改良費一一四六万三千円増額、街路事業費一二九万六千円増額など。
- ▽災害復旧費：六二六万五千円増額
- ▽民有林激甚災害復旧事業の補助金一〇二万七千円増額、災害復旧工事の工事請負費五〇二万四千円増額など。
- ▽職員費：一〇四万七千一百円増額
- ▽給料分二七三万七千円、職員手当分五四二万六千円、共済費分四二八万七千円それぞれ増額、賃金五八万五千円減額、負担金三八七万二千円増額。

- ▽衛生費：三〇七万五千円増額
- ▽地質調査、水源調査の委託料一一九万九千円増額、老人保健事業の各種検診委託料一二二万円増額など。
- ▽農林水産業費：一五六万一千円減額
- ▽農地費の設計等委託料一八万二千円減額、かん排事業補助金五八万八千円減額、町有林野管理費の分収林売払交付金二〇五万九千円減額、林道建設工事請負費一三二万四千円増額、間伐促進総合対策事業の工事請負費六五三万五千円増額、間伐作業道開設事業補助金一〇一万円増額など。
- ▽土木費：二〇八万九千二百円増額
- ▽急傾斜地崩壊対策事業負担金一一九万九千円増額、道路橋りょう台帳作成委託料二二四万四千円増額、道路維持費五〇二万八千円増額、道路新設改良費一一四六万三千円増額、街路事業費一二九万六千円増額など。
- ▽災害復旧費：六二六万五千円増額
- ▽民有林激甚災害復旧事業の補助金一〇二万七千円増額、災害復旧工事の工事請負費五〇二万四千円増額など。
- ▽職員費：一〇四万七千一百円増額
- ▽給料分二七三万七千円、職員手当分五四二万六千円、共済費分四二八万七千円それぞれ増額、賃金五八万五千円減額、負担金三八七万二千円増額。

消防出初め式

“今年こそ無火災”を胸に 高野音楽隊長らに感謝状

新春恒例の消防出初め式は、一月六日午前九時から、消防署員や消防団員など約三百五十人が参加して行われました。

消防署員や団員たちは、消防署前で町長の観閲を受けた後、消防署音楽隊と消防ラッパ隊の力強い吹奏にあわせて、式典会場の広域体育館までパレードを行いました。昨年は町内で建物の火災四件、車両の火災一件発生しており、今年こそは無火災との願いを胸にひめての市内行進となりました。

式典は午前十時から広域体育館で行われ、国歌斉唱、天皇陛下のお言葉捧読の後、防火、消火活動に協力、あるいは功績のあった個人、団体に感謝状や表彰状が贈られました。

また、消防ラッパ隊と消防署音楽隊の指導育成に、献身的に尽くされた陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の高野寛治隊長と、昨年十一月に寺庭で火災が発生したとき、機敏に対処し、消火作業に協力した佐々木工業に、町長から感謝状が贈られました。

この後、町長の式辞、消防団長の訓辞、来賓の祝辞などがありました。加賀谷町長は式辞の中で「消防職員のみなさんは、消防の崇高な使命を達成するため、さらに訓練に励み、技術をみがき、奮闘あらんことを心から願います」と激励。また、小玉消防団長は「新しい年を迎え、各位のより強固な決意は、必ずや全町民の信頼を得、火災の防止に大きな成果をもたらすものと確信します」と訓辞しました。

消防署音楽隊のマーチに合わせて分列行進



消防功績者と協力者の表彰

県知事表彰

▽有功章

石井力蔵 沢田石忠作

川村茂次 佐川俊雄

小玉兼太郎

▽四十年勤続章

越前儀市 佐々木賢一郎

▽三十五年勤続章

栗山幸太郎 小玉兼太郎

松橋兼一

▽三十年勤続章

伊藤義男 工藤二一

松橋四郎 渡辺昭蔵

▽二十五年勤続章

沢田石清一郎 鳥井猪一郎

小浜 勇

石井良雄 工藤善福

千葉堅之助 沢田石安宏

佐藤久雄

▽二十年勤続章

藤井 一 原田行雄

沢田石文一 浅野 登

金野鉄男

▽消防施設協力者

一関 肇 越前政治

工藤春生

▽火災予防協力者

荒川要悦 安田鶴治

県少年婦人防火委員会会長

表彰

上恋地婦人消防隊

県消防協会会長表彰

▽顕功章

渡部昭三郎 草皆定雄

阿部 一 沢田石栄之助

佐藤昌一

▽功労章

沢田石清一郎 鳥井猪一郎



町長から感謝状を贈られた高野隊長

小浜 勇 松橋国雄
石井良雄 工藤善福
千葉堅之助 沢田石安宏
佐藤久雄

▽十五年勤続章

一関 久 佐々木忠一

小玉恵一 猿田長作

畑沢甚一 畑沢清美

伊藤美佐男 小熊 隆

小熊新一 嶋崎喜明

佐藤健悦

▽精勤章

伊藤 勇 館岡正一

大石寿信 佐藤幸作

加藤修一

▽優良団員

男鹿南秋支部長表彰

草皆純光 金野正志

佐々木富士男 大石勝三

原田全治郎 伊藤武昭

小玉 孝 猿田 実

加賀屋徳一 松橋和則

工藤哲二郎 佐藤重穂

千葉博一 小玉英己

加藤勝男 加藤修一

▽七年勤続章

石井武二 小玉輝雄

小玉利春 近野一彦

阿部信雄 伊藤 一

小玉多智美 工藤 了

工藤 清美 猿田 実

石井勝義 沢田石武美
沢田石三男 小熊憲美
伊藤正春 金子 進
五城目町長表彰

▽五年勤続章

北嶋幸雄 伊藤健治郎

田原忠男 工藤鎮雄

石川和雄 小林幸悦

伊藤喜一郎 伊藤 昇

伊藤一男 伊藤 実

▽優良分団

第一分団 第三分団

第四分団 第七分団

第八分団 第十分団

第十一分団

▽感謝状

自衛隊音楽隊長 高野寛治

佐々木工業 代表 佐々木喜久也

▽退職者感謝状

渡部昭三郎 草皆定雄

阿部 一 沢田石栄之助

佐藤昌一 小玉誠一

佐々木与雄吉 近藤正雄

伊藤新悦 伊藤喜一郎

金子栄作 畠山民治

原田源太郎 伊藤重孝

工藤喜佐雄 館岡弘育

五城目町消防長表彰

優良職員 金野鉄男

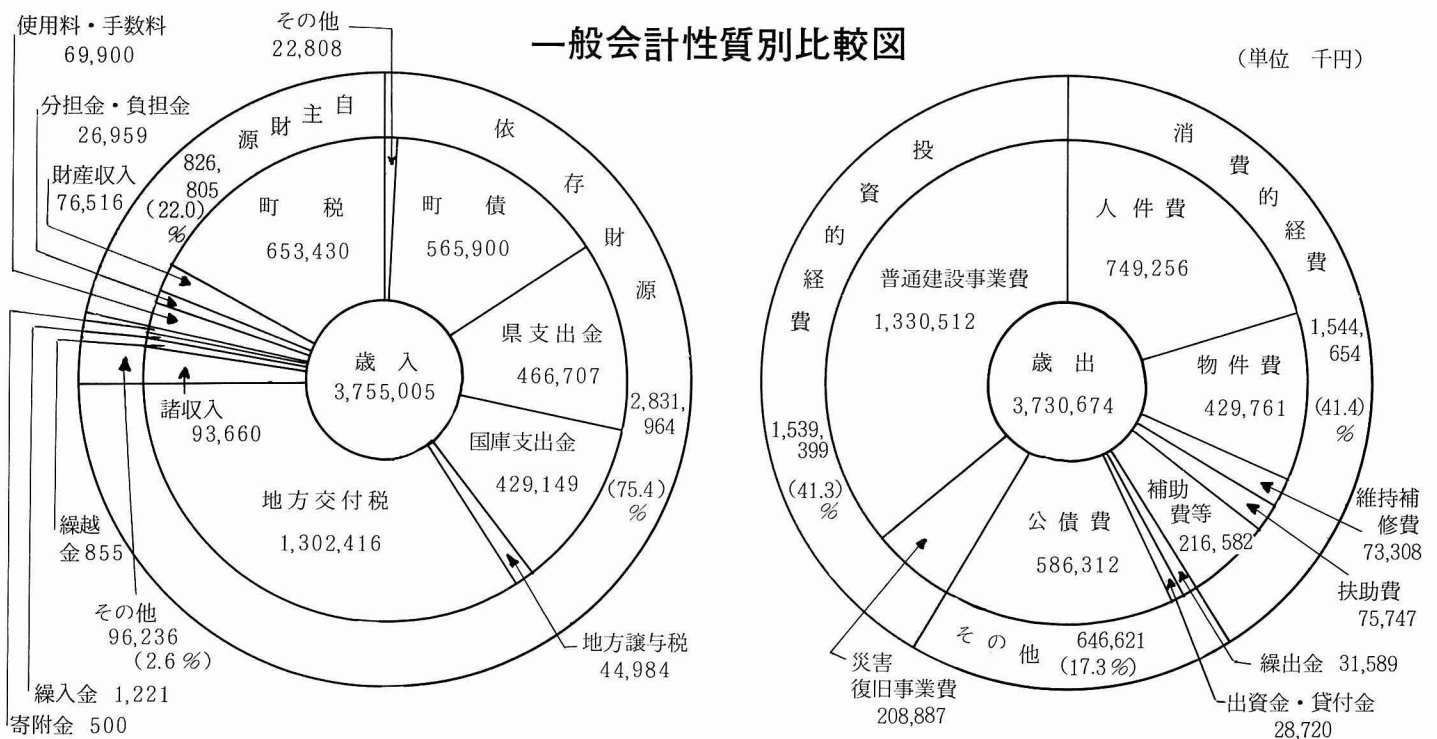
一般会計特別会計とも 黒字決算に

昭和58年度各会計の決算が12月定例町議会で認定されました。

58年度一般会計の財政運営は、国、地方とも、経済不況による厳しい財政状況が続いている中で、徹底した歳出の節約と合理化に努めながら、町民の生活環境施設や産業基盤など社会資本の整備を積極的に実施しました。

その結果、歳入総額は37億5,500万5千285円（前年度対比12.5%の減）に、歳出総額は37億3,067万4千309円（前年度対比13.0%減）となり差引2,433万976円の黒字決算となりました。

一方特別会計でも、3会計すべてが黒字決算となりました。



1人当たり額 (一般会計)

(58.10.1 住登人口 15,953人)

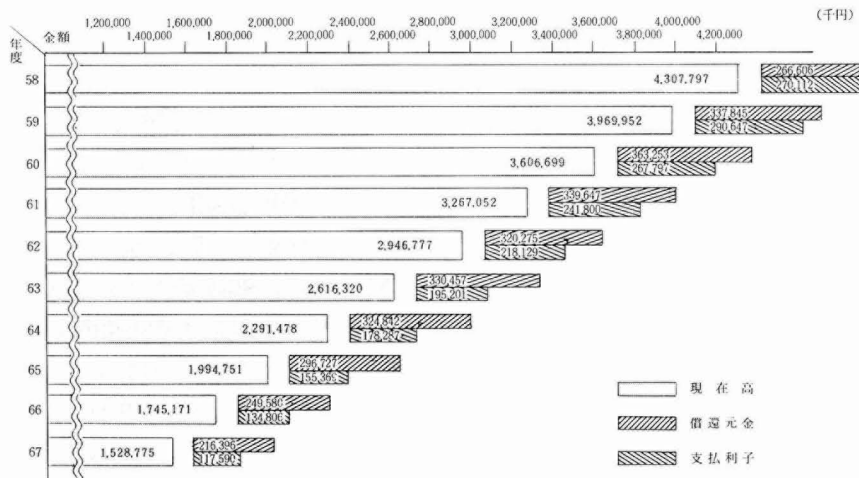
分負担金 寄附金	財産収入	繰入金	諸収入	繰越金	地方債	一般財源
27,459	76,516	1,221	93,660	855	565,900	2,023,638
1,721	4,796	76	5,871	54	35,473	126,850
0.7	2.0	0.1	2.5	0.0	15.1	53.9

1人当たり額 (一般会計)

(58.10.1 住登人口 15,953人)

6 農林水産業費	7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害復旧費	12 公債費	13 諸支出金
610,503	46,524	472,082	116,968	301,143	208,887	586,402	50,662
38,269	2,916	29,592	7,332	18,877	13,094	36,758	3,176
16.4	1.2	12.7	3.1	8.1	5.6	15.7	1.4

一般会計年度別町債の現在高と償還の状況



町債の償還金の一部は、国も交付税で負担しています。

町で実施する大きな事業は、すべて長期発展計画等で計画されたものを、議会や県国等と審議や協議を重ね進めることになっています。

事業の財源は第一に国、県の補助金やその他の特定財源を充て、残りの不足額に町債と一般財源（町税、地方交付税等）を充てることになっております。

この町債は、議会の議決を得、さらに将来にわたって町の財政運営の支障とならないことを調査する県、国のきびしい審査を経て借入することができます。

この表は、町の町債の現況と将来の動向を表わしており、庁舎建設など、町の歴史に残る大事業を完成させた58年をピークに、町債は年々大幅に減少して行くことを表わしています。

会計の決算状況

(单位：円)

会 計 名	歳 入	歳 出	繰 越 金
五城目町国民健康保険	805,917,482	653,601,343	152,316,139
五城目町老人保健(医療)事業	590,435,500	582,806,047	7,629,453
五城目町簡易水道事業	6,998,224	6,723,385	274,839
合 計	1,403,351,206	1,243,130,775	160,220,431

事業を多くやっても
税金は高くなりません

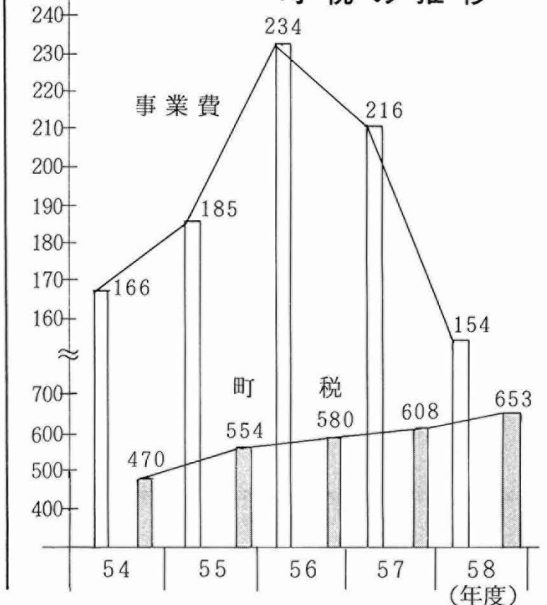
この表は昭和54年度から58年度までの
一般会計の事業費と町税の推移を比較し
たものです。

町税の変動は、税法等の改正や所得の自然増にともなうものです。

決算額の年度間の大きな変動は事業量の増減によります。56年度の事業費が特に突出したのは、役場庁舎建設、地域休養センター建設、カントリーエレベーター建設等によるものです。57年度についても、役場庁舎建設、農村総合モデル事業、地域休養センター、カントリーエレベーター建設にともなうものです。

「事業を多くやると税金が高くなる」と言う人がいます。この表を見てもわかるように、事業費に、どんなに増減があっても町税の額は、それによって増えていません。

(千万円) 一般会計年次別事業費と
町税の推移



歳入の財源内訳と住民

区 分	歳 入 合 計	国庫支出金	県 支 出 金	使 用 料 手 数 料
歳 入 合 計 (千円)	3,755,005	429,149	466,707	69,900
1 人 当 額 (円)	235,379	26,901	29,255	4,382
構 成 費 (%)	100.0	11.4	12.4	1.9

歳出款別執行状況と住民

区 分	歳 出 合 計	1 議 会 費	2 総 務 費	3 民 生 費	4 衛 生 費	5 労 働 費
歳 出 合 計(千円)	3,730,674	63,227	461,390	307,318	479,159	26,409
1 人 当 額 (円)	233,854	3,963	28,922	19,264	30,036	1,655
構 成 比 (%)	100.0	1.7	12.4	8.2	12.8	0.7

カメラレポート



森山山頂で除夜の鐘

寒さの中50人が参加

町内のみなさんによって、大みそ日の夜、森山山頂で除夜の鐘がつけられました。

当日は風が強く、大変寒い夜でしたが、雪道を登って来た参加者の中には、小中学生連れの人もあり、午後11時半ころには、50人あまりが鐘楼のまわりに集まりました。

参加者たちは、かわるがわる鐘をついた後、登山道入口の管理棟で、町が用意した年越しソバを食べ、冷えきった体を暖めました。



かわるがわる鐘をつく



下町通りをパレード

無火災を呼びかける

元日にポンプ車でパレード

消防署では、元日の朝、午前8時半から、消防ポンプ車などをつらねて町内をパレード。今年一年の無火災を呼びかけました。

元日恒例の行事であるこのパレードには、消防ポンプ車3台と救急車1台が出動しました。

お知らせ

磯ノ目の区画整理事業 変更案を縦覧

町では、五城目都市計画事業磯ノ目地区土地区画整理事業の事業計画を変更します。その変更案を規定に基づき、次のとおり縦覧に供します。

▽施行者の名称 五城目町
▽事業の名称 五城目都市計画事業磯ノ目地区土地区画整理事業

▽縦覧期間 昭和六十年一月十六日～一月二十九日

▽縦覧場所

五城目町役場 都市計画課

幼稚園児の募集

受付は1月21日～31日

五城目幼稚園では、昭和六十年度の園児を募集しています。主な募集内容は次のとおりですが、詳しいことは五城目幼稚園（電話52-3421）、または町の教育委員会（電話52-2100）におたずねください。

▽応募資格

・昭和六十一年四月に小学校



文化財防火デー
1月26日

一年に入学する者

（昭和五十四年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた者）

・五城目町に住所（居）を有する者

▽入園書類

五城目幼稚園、教育委員会にあります。

▽入園願書提出先

五城目幼稚園、教育委員会願書受付期間

昭和六十一年一月二十一日～一月三十一日

NHK民謡コンクール 出場者を募集

NHKでは、「東北民謡コンクール」の出場者を募集しています。

▽部門

(1) 新人部門

十五歳～二十五歳未満

(2) 大賞部門 二十五歳以上

▽出場資格

(1) 秋田県内に住んでいる方。

(2) 民謡を歌って継続的に収入を得ている方は除きます。

▽申し込み方法

はがきに住所、氏名、年齢（生年月日）、職業、電話番号、歌う曲目・調子を書いて二月二日（土）まで必着のこと。

▽申し込み先

秋田市山王一丁目一―二 NHK秋田放送局

「東北民謡コンクール」係

電話 23-5411

▽予選会 二月十六日（土）

第八回文化経済懇話会 1月25日、役場正庁で

第八回月例文化経済懇話会は、一月二十五日（金）午後二時から四時まで役場正庁で開かれます。

講師には、大館市出身で日本体育大学教授の千葉吟子氏（旧姓・虻川）をお招きし「余暇社会とスポーツレクリエーション」と題して講演を行います。

受講料は無料、町民多数のご聴講を望んでいます。

千葉氏は、大館桂高校卒業後、日本体育大学に入学、同校の助手、講師、助教授を経て現在、教授として活躍されています。

昭和十三年生れ、四十六歳横浜市緑区在住。

**余暇社会とスポーツレクリエーション
千葉教授が講演**



自転車で配達に向うアルバイト学生

激励と拍手に送られて

年賀状の配達出発式

年賀状の配達出発式が、元旦の朝、五城目郵便局で行われました。

金子局長や町長などがテープカットした後、クス玉が割られ、午前9時、アルバイト学生13人が自転車で一斉に出発。「交通事故にあわないように」「がんばれ」などの激励と拍手の中、学生たちは元気に町内に飛び出して行きました。元旦に五城目郵便局で配達した年賀状は約19万枚。

お知らせ

寄生虫卵の検査

無卵者には通知しません

寄生虫卵の検査は、昨年十二月に五城目地区を対象に行われましたが、その結果、異状が認められなかった方には検査表は送付されません。町から通知がなかった方は、寄生虫卵が発見されなかったものと判断してください。

なお、有卵者に対しては、個人あてに検査表が送付されます。

日曜日に水泳教室

だれでも参加できます

町では、一般の方たちを対象にした水泳教室を開きます。だれでも参加できますし、受講は無料です。気軽に参加してください。

▽対象 一般男・女

▽期間 一月十三日～

三月二十四日
（毎週日曜日）

▽時間 午後三時～

▽受講料 無料

プール入場料は毎回必要です。

▽申し込み先

屋内温水プール

52-4411

女性対象に水泳教室

火・金曜日に開催

第三期レディススイミングスクールが、一月二十二日から毎週火曜日と金曜日に温水プールで開かれます。

▽対象 一般女性
▽期間 一月二十二日～
三月二十二日
（火曜日・金曜日）

▽時間 午後二時～

▽受講料

千二百円（保険料含む）

他にプール入場料は毎回必要です。

▽申し込み先

屋内温水プール

52-4411

秋田県土地改良史

予約を受け付けます

秋田県土地改良事業団体連合会では、三月下旬に発刊予定の「秋田県土地改良史（限定販売）」の予約を受け付けています。

記述編（約七百ページ）と資料編（約五百ページ）の二分冊で、藩政時代の新田開発から近年における土地改良事業まで詳しく掲載されています。

B五版に編集されているこの本の価格は、記述編・資料編を一つのケースに収めた合冊ケース入り八千円、記述編のみケース入り五千円となっています。

▽申し込み締め切り

昭和六十年一月末日

▽申し込み先

秋田市中通六〇七一九

（畜産会館内）

秋田県土地改良事業

団体連合会

53-9471（総務部）

みんなの広場

石けんを使って 住みよい郷土を

五城目町連合青年会家政部

合成洗剤の有害性を知らないで使っている場合もありますが、有害性に気づいていても、使いやすいことから、なかなか「天然石けん」に切り替えられないようです。

私たちは、青年会活動の一環としてこの問題に取り組んでいますが、この問題を解決するためには、青年会だけでなく、地域ぐるみで取り組まなければなりません。

そのために、一人でも多くの人に合成洗剤の有害性を理解していただき、追放に向けて皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。



合成洗剤について真剣に討論する青年会のみなさん

合成洗剤と 石けんのちがい

合成洗剤は、石油などから人工的に合成して作り出された洗剤で、有リン洗剤はリン酸の有害物質が含まれ、人体や環境に悪影響を及ぼします。石けんは動植物性油脂（ヤシ油、牛脂）などからできている自然のもので、だから環境にも人体にも害がないのです。

有リンと無リンは 同じ仲間

合成洗剤のリンが川や海、湖に流れることにより、水質の栄養成分が多くなり（富栄養化）、水質の汚れの原因となつていきます。赤潮発生や、奇形の魚が出現するなどの現象を引き起こしていることは、新聞や、ニュースなどで皆さんよくご存知のことだと思います。

無リン洗剤は、リンのかわりに、ほとんどがゼオライト（有害物質）を使っています。このゼオライトは、水中でPCB、水銀などの有害物質としてヘドロとなり川や海に堆積されます。

そのため、アメリカでは九年前から使用禁止になっています。

人体にも悪影響を およぼす合成洗剤

人体の害としては、奇形児を出産する率が多くなったり

おむつかぶれ、手あれの原因や発ガン性、肝臓障害などのおそれがあります。

環境汚染では、湖、川の汚染、魚の奇形などの影響がでています。合成洗剤で洗った家庭排水は川に流れ、いずれは浄化水道を通って私たちの体の中に入りますが、合成洗剤の有害物質が完全に浄化されることはありません。だから飲み水として、体内に有害物質が必然的に入ってしまうのです。

合成洗剤でできている シャンプー・はみがき

合成洗剤には、洗たく用洗剤のほかにシャンプー、はみがき、台所用洗剤、クレンジーなどもあります。これらは口から直接入るものや、皮膚からも浸透するものなので、洗たく用洗剤よりも体に害をうけやすいのです。

ふだんから心がけて、はみがきやシャンプーなども石けんのものを使っていかなければなりません。

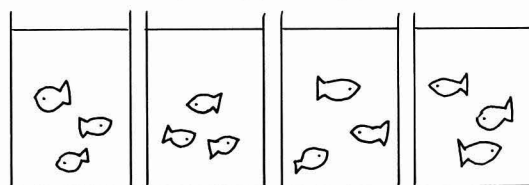
石けんの方が よくおちる

私たちは、テレビの宣伝にまどわされがちですが、石けんは合成洗剤よりも風合もよく、伸び縮みも少ないのです。

そして、脂を溶かし出す力は、摂氏二〇度で合成洗剤の十倍、三〇度では三十倍になることがわかりました。

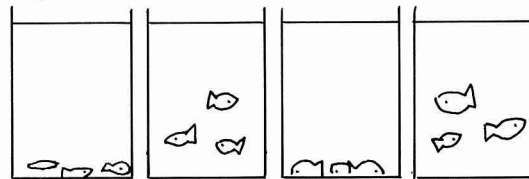
だから、洗たくを専門とす

・金魚を使った毒性実験・



合成洗剤 固型せっけん エチケツ歯磨 シャボン歯磨
(通常の洗たく濃度の1/10の濃度で行います)

約1時間後、合成洗剤とエチケツ歯磨の液の金魚は次々に死に、固型石けんとシャボン歯磨の液の金魚は元気に生きています



合成洗剤 固型せっけん エチケツ歯磨 シャボン歯磨

るクリーニング業者は、石けんを使っています。

石けんの 正しい選び方

①品質表示をよく見ましょう。品名を見て「石けん」という文字を見つけ「他の（合成）界面活性剤を含まず」の項目を見つめます。もし

それがなければ、買わないようにしましょう。

②表示を見つけない場合は、店の人にたずねてみましょう。

石けんの商品を 置いているお店

▽くみあいマーケット
食器洗い用、洗たく用
はみがき、シャンプー
クレンジー

▽ト一屋
(洗たく用、ふきん洗い用)

※品切れで天然石けんが手に入らない場合は、左記の青年会員宅にシャンプー、はみがき、クレンジー、洗たく用洗剤、食器洗い用石けん（液体）を用意していますので、ご連絡ください。

・館岡つぎ子（中高崎） ☎52-3687

・小玉まゆみ（岩野） ☎52-4706

・栗山加奈子（新町） ☎52-1277

・嶋崎富貴子（下樋口） ☎75-1327

・畠山美恵子（上山内） ☎52-9654

・沢田石 恵（湯ノ又） ☎54-2633

・伊藤志保子（町村） ☎52-9741

みんなの広場

東西ヨーロッパ印象記①

越 齋 藤 喜代治

ハンガリー・ジェール集団農場の肉用牛



生まれてはじめて外国の地を踏むことの機会に恵まれ、東西ヨーロッパ七カ国を、見聞することができました。わずかに二週間の七カ国訪問であるので、それらの国々のほんの一部分を覗いたにすぎないわけであるが、自分が膚で感じたままを印象としてここに書いてみることにします。

(1) 東三国の印象

東ヨーロッパ三国（ブルガリア、ルーマニア、ハンガリー）のうち最初の訪問国ブルガリアのソフィア空港に降り立ってまず、乗用車の古く、やっと走っているのを見て、国の貧しさを感じさせられたが、広大な農地は、想像以上に広く、山林はほとんど見当

らない風景にすごさを感じた。雨が少ないので地力に貧しいため、麦、ヒマワリ、トウモロコシ、牧草、大豆などの主要作物は背丈がのびず、収量も少ないわけであるが、営農場など集団管理の中にあって自留地が認められ、農従への意欲を高めていることは、今後の共産国農業振興の大きな支えになりそうな気がする。ルーマニアは、東三国の中でも一番経済力が弱い感じを受ける。農業形態は三国ともほとんど変らないが、国の経済力を向上させるため厳しい統制下での農業経営は農家にもその負担を分配し、ともに厳しさに耐え抜く姿勢があった。

ハンガリーは、国土面積約三万九千三百平方キロメートル、日本の約四分の一ながらその七十五パーセントが農地であり、自給力百パーセントという強い国を印象づける。家内生産を奨励し、家庭園芸がブームであるとか、大臣も郊外に別荘と農園を持ち週末に働くそうである。

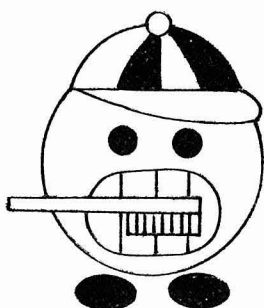
農閑期には農業以外に建設、工業などへの労働もし、利益になるものは何でもやるという力強いパワーを感じた。三国を通して思うことは、

① 緑が多く、手入れが非常に良くて色があざやかなこと。
② 食糧自給への意欲がすごいこと。
③ 広大な農地とのどかな農村。庭木、街路樹は全て果樹であり、農家、道路脇にはアヒル、にわとりなどの家畜が放し飼いされ、のどかな田園風景を醸し出している。
④ 心温かな人間性、人なつこく朗らかな性格は、非常に親しさをおぼえ、日本も学ぶべき点の一つである。
⑤ 古代から戦争に明け暮れてきたためか、平和への願望と侵略への警戒心が強い。
⑥ 古代文明の保護と英雄を奉ること。
⑦ 国境があり越境の厳しさがある。単一民族で国境のない日本人は幸せである。
⑧ 住居はレンガ造りで小さい。
⑨ ガソリンを入れるのに長い車の列、農業国でありながら野菜の不足な国もあり内情の厳しさがかがえる。

歯の健康シリーズ

No. 20

ブラッシング



〔シンボルマーク
応募作品から〕
馬場目小学校六年
佐藤 久美子

ブラーク（歯垢）
ブラークは細菌の塊です。誰の口の中にも住みついている細菌を口腔内常在菌といいますが、そのひとつであるストレプトコッカスミュータンスは砂糖から無色のベタベタしたグルカンを作ります。糊のような性質で、ほかの細菌と一緒に歯にくっつきブラークを形成し、むし歯をつくったり、歯肉に炎症を起こします。その歯肉炎が長く続くと歯槽膿漏になります。

歯垢

歯の表面についているブラークに唾液中のカルシウムやリンが沈着してできたものです。また細菌自体も石灰化します。磨けていないとどんどん溜まります。歯石がついていけるとブラークの溜まり場になるので

きれいに取り、再びつかないように磨くことが大切です。水がしみるのが治る
ブラークの付着によって起きた歯肉の炎症や直接根面についたブラークの影響で、冷たいものに歯髄が敏感に反応するときがあります。

ブラッシングでブラークが取り除かれると次第に治ります。
ぐらぐらが治る
ブラークの付着によって歯肉に炎症が起き、そのために歯がぐらぐらになることはしばしばみられる現象です。よく磨いて炎症が治まると、次第に歯はしっかりしてきます。

親と子の健康な歯づくり
運動推進委員会養護部会

戌が村の落書

畠山 鶴松

35

正月の行事 「若水汲み」

年取りの晩
年男が白を
伏せるところ



若水汲む準備



若水汲む堰にさす
松、ユヅリ葉

一日は朝早く起きて若水を汲む。自分の親父からの言い伝えで、次のようにうたい唱える。

朝日待つ いゝて汲ふよう
汲まむ音羽の瀧波は
うけてかしの雪とのみ

ただく桶も身の上と

暮るるも同じゆ

今日の日も 夢もうつつぞと

うつろう影はありながら

濁りなくも 水結ぶの

神の御心 汲ふよ

神の御心 汲ふよう

また若水を汲む時は、一杓は「神の心を汲む」、二杓は「金を汲む」、三杓は「米や宝を汲む」と唱えながら汲む。それから十二杓汲んで、今年も良い年であるようにと手を打って、松、ゆずり葉、干鰯をたばねたのを、汲んだ所の堰にさして帰る。行く途中でも帰る途中でも、人と出会っても、絶対言葉葉をかけあうものでないと伝えられていた。

若水を汲むことは、新年の一番初めの仕事で、火を焚くのも年男が初めとされていた。昔は火と水をいかに貴いものとしていたか想像されます。

若水を汲み終わってからは神参りに出ます。当時は山中とか、川向いとか十二カ所もあったもので、大雪であっても我先に争って二時間以上も膝上までもある雪を元氣いっぱい漕いで歩いたものです。

2月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原樋口、岩城町	4日・7日・14日・18日 21日・25日・28日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	1日・5日・8日・12日 15日・19日・22日・26日
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	2日・6日・9日・13日 16日・20日・23日・27日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	9日・第2土	23日・第4土
新里町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	8日・第2金	22日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	14日・第2木	28日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	13日・第2水	27日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	12日・第2火	26日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	—・第2月	25日・第4月

注 意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。

- ・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
- ・乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。
- ・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



善 意

(敬称略)

▽雀館児童館へ寄贈

雑誌 二十五冊

館町 伊藤三郎

▽十一月二十六日

高清水寿光園(秋田市)に寄付

二万円(結核予防の複十字シールの還元金の一部を寄付したもの)

▽五城目町結核予防婦人会
▽富津内小学校へ寄贈

ぞうきん 六十枚

落合 伊藤ヒナ

▽雀館児童館へ寄贈

電話集 三十六冊

クリスマスツリー 一式

館町 金野鉄男

▽町に寄贈

町有墓域内墓地一区画(規制墓地・墓石付四㎡分譲価格三十六万七千五百円)

大川三区 伊藤良治



預 善 意 託 銀 行 者

(敬称略)

・十一月二日

三万円 湯ノ又 畑沢正英

(亡父正作様の香典返しとして)

十一月四日

一万四千七百円

(月例文化経済懇話会での色紙売上益金として)

十二月四日

四百八十一円

希望ヶ丘 柳川ハナ

(一玉貯金を寄付)

十二月六日

二万円 中川原 大原正夫

(亡祖母キク様の香典返しとして)